

令和3年度後期

「学都仙台単位互換ネットワーク」

単位互換学生（特別聴講学生）募集要項

仙 台 大 学

授業概要

科目ナンバリング	C-GOA211J-01
科目コード	212420
科目名	スポーツ指導の基礎(含実習)
科目名(英語)	Fundamentals of sports coaching
学科	健康福祉学科
学年	1年
学期	後期集中
授業形態	講義
必修・選択の別	必修
単位数	2
担当教員	宮崎 利勝 渡邊 泰典
開講の別	オムニバス開講

実務経験の有無	中学校、高校での教員経験を有する			
授業の概要	スポーツは健康の保持増進、運動能力や競技力の向上など社会生活に必要な人間の資質の形成などに重要な役割を果たすことが期待されており、スポーツ指導者の役割は極めて重要である。本講義では常にプレーヤーを最優先するというスタンスのもと、年齢、性別、能力、障害の有無等に応じて、スポーツ指導者が必要とされるスポーツ医・科学などの基礎知識について講義する。			
DPとの関連性	対象	卒業の認定に関する方針(ディプロマポリシー)		
	■	健康福祉に関する専門的・応用的な知識・技術を身につけることができる		
	■	健康福祉が果たす役割を深く理解することができる		
	■	健康福祉の実践の場において、知識・技能を相手に的確に伝えることができる		
		多様な人々と円滑な人間関係を築くことができ、指導や支援を行う場において、専門的知見を踏まえて、適切にコミュニケーションができる		
		論理的かつ多面的に考え、多様な人々とコミュニケーションを図りながら課題を探究し、主体性を持って課題解決に取り組むことができる		
授業の一般目標	スポーツ指導における指導者の実際的な職務を知り、求められる能力を理解する。そして、実践の場における指導上の様々な具体的方法論を知る。そこには、スポーツ指導のスキル、トレーニング論、食事と栄養・休養、身体の仕組みと働きなどスポーツ指導者として求められる幅広い基礎知識が含まれる。			
授業の到達目標	対象	領域	内容	
	■	認知的領域	指導者の役割と、その実務における具体的な方法論を説明できる。	
	■	情意的領域	指導に関する理論的な思考をもつことができる。	
		技能表現的領域		
授業計画(全体)	本講義では指導者の役割やコミュニケーション、トレーニング科学に関する知識、指導計画・安全管理・法的責任、対象に合わせた指導法などスポーツ指導、組織の運営や事業、学校体育と運動部活動などに関連する事柄を15項目に整理し、それぞれの内容に関して、基礎的知識と指導法についてを説明していく。			
授業計画(各回のテーマ等)	No	テーマ	内容	授業外学修
	1.	講義ガイダンス、スポーツ指導者とは(宮崎)	スポーツ指導者が社会に求められる背景と役割を理解する。日本スポーツ界の現状と目指すべき方向性を正しく理解する。	シラバスを熟読しておくこと。
	2.	スポーツ指導のスキル(宮崎)	競技者を育成するうえで評価活動から計画立案、情報の戦略的活用に求められる役割を理解し、現場での指導法を学習する。	スポーツ指導者について復習しておくこと。
	3.	文化、社会とスポーツ指導(宮崎)	「スポーツとは何か」の定義および現代スポーツの考え方を理解する。特に「スポーツの文化性」について学習する。	スポーツ指導のスキルについて復習しておくこと。

4.	トレーニング論(宮崎)	スポーツに求められる「体力像」の概念を知り、体力の諸要素を高めるためのトレーニング全般について学習する。	文化、社会とスポーツ指導について復習しておくこと。
5.	食事と栄養・休養(宮崎)	健康の保持・増進、さらにはスポーツ活動・運動を支える栄養摂取についての基本的な知識を得る。	トレーニング論について復習しておくこと
6.	スポーツ指導に必要な医学的知識(宮崎)	スポーツ活動と健康との密接な関わりをはじめ、活動中に多いケガや病気の理解と対処法、救急時の処置法などの知識を学習する。	食事と栄養・休養について復習しておくこと
7.	指導計画と安全管理(宮崎)	指導活動にあたり、対象者に応じた適切なスポーツ指導の立案および、スポーツには安全確保への配慮が欠かせないことを学習する。	スポーツ指導に必要な医学的知識
8.	スポーツ指導と法(宮崎)	スポーツ事故について、指導者が法律上の責任を問われることも理解し、ハラスメントや暴力行為などに関わる問題についても学習する。	指導計画と安全管理について復習しておくこと。
9.	身体の仕組みと働き(渡邊)	身体を動かす運動器の働きを系統的に理解し、スポーツにおける正しい運動動作の技能・技術についての知識を深める。	スポーツ指導と法について復習しておくこと。
10.	スポーツ指導と心理(渡邊)	スポーツ活動を促進する指導に際して、心理的スキルは不可欠であり、その具体的知識は指導成果を大きく左右することを学習する。	身体の仕組みと働きについて復習しておくこと。
11.	チームマネジメント(渡邊)	さまざまなスポーツ組織やスポーツ事業のあり方と、その効果的・効率的な運営・管理を具体的に学び、理解を深める。	スポーツ指導と心理について復習しておくこと。
12.	トップアスリートの指導(渡邊)	トップアスリートの競技環境についての視点や論点、それを目指す競技者が歩む過程について基礎的な考え方を整理する。	チームマネジメントについて復習しておくこと。
13.	ジュニア期のスポーツ指導(渡邊)	子どもの発育発達特性を知り、スポーツ活動・運動が子どもの心身に与えるさまざまな影響と発育ステージに応じたプログラム作りを学習する。	トップアスリートの指導について復習しておくこと。
14.	対象に合わせたスポーツ指導(渡邊)	中高年者、女性、障害者の指導対象について、その特性を理解し、それぞれへの具体的な対応について学習する。	ジュニア期のスポーツ指導について復習しておくこと。
15.	学校体育と運動部活動(渡邊)	運動部活動を指導・運営していくにあたってどのような業務内容があるのかを理解し、より効果的・効率的に運営していく方法を学習する。	対象に合わせたスポーツ指導について復習しておくこと。

成績評価方法(方針) 授業の理解度、到達度を確かめるために、各回レポートを作成し提出する。その内容を得点化し、全15回の総合得点により成績を評価する。

成績評価方法(詳細)	到達目標\評価方法	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)
	定期試験				
	授業内レポート	◎	○		100%
	授業外レポート				
	演習・実技				
	授業態度				
	出席	欠格条件			

履修上の注意(受講学生に望むこと)

関連科目 無し

教科書	No.	書名	著者	出版社	出版年
	01	使用しない			

参考書	No.	書名	著者	出版社	出版年
	01	使用しない			

オフィスアワー 宮崎:月2コマ・渡邊:火2コマ

その他 原則、オンライン・オンデマンドでの授業を行う。対面での授業再開となった場合には、改めて周知する。

備考 今年度の講義については、新型コロナウイルス感染症対策を行い開講します。授業形態も対面から、オンラインに変更する場合がありますので、担当教員の指示に従って下さい。

出願手続

<p>出願条件 出願期間 および 出願手続</p>	<p>1. 出願条件は特に有りません。本学提供授業科目の単位修得を希望される学生は、どなたでも出願することができます。</p> <p>2. 出願期間および出願手続は、協定上では前期科目および通年科目が5月中旬、後期科目が9月中旬に出願手続をとることになっていますが、各大学等の学事日程等の関係から、在学大学等が定める期間に、「単位互換学生（特別聴講学生）願書」（共通様式第1号）を、在学大学等の担当部署に提出してください。なお、仙台大学では前期・通年科目は4月5日、後期科目は9月3日が締め切りとなっております。</p> <p>注記. 1年生から4年生までの在学学生が出願することができますが、次の注意事項を確認して出願してください。</p> <p>(1) 特に、4年生については、在学大学等の卒業判定の関係から通年科目と後期科目を履修される場合には、既修得単位数等を精査点検されるなど、十分に注意して出願してください。</p> <p>(2) 在学大学等への受入決定通知は、4月下旬および9月下旬になりますが、学内手続が未了であっても、出願授業科目を受講されても結構です。</p> <p>(3) COVID-19の影響によっては、急遽休講になることや開講形式が変更になることがあります。</p>
---------------------------------------	---

履修に際しての注意事項

<p>通学方法等</p>	<p>自家用車での通学は、原則として認めておりません。 但し、公共交通機関の関係上、在学大学等で自家用車通学が認められている場合には、事前に本学教育企画課に申し出てください。</p>
<p>利用可能施設</p>	<p>1. 図書館、体育館、学生食堂、そのほか学习上必要な施設を利用することができます。 但し、施設によっては学生証の呈示を求める場合がありますが、本学で交付する「単位互換学生証」には顔写真が貼付されておられませんので、在学大学等の学生証と一緒に呈示してください。</p> <p>2. 体育実技科目受講等による着替えが必要な場合には、サークル部室棟（KMCH）のロッカーをご利用（無料）ください。</p>

仙 台 大 学

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南二丁目2-18

TEL : 0224-55-1086 (教育企画課直通)

FAX : 0224-55-1181

URL : <http://www.sendaidaigaku.jp>